



みやまえ

くみんかいぎ

区民会議だより

第2期

第11号

平成21年9月30日

インデックス

- ・21年度 第2回区民会議・・・1面
- ・部会審議状況・・・2-3面
- ・第1期提案取組状況ほか・・・4面

編集・発行 宮前区役所企画課

TEL 044-856-3136

FAX 044-856-3119

http://www.city.kawasaki.jp/69/69soumu/home/kuminkaigi/kaigi_01.htm

宮前区区民会議 有馬・野川地区での会議開催！



8月4日(火)、平成21年度の第2回宮前区区民会議が今年5月に開館したばかりの有馬・野川生涯学習支援施設で開催されました。

区役所以外での開催は、昨年11月の向丘出張所での会議以来であり、有馬・野川地区では初めての開催となりました。

区民会議では、今後もより多くの方々に区民会議の活動を知ってもらうため、開催場所の工夫や広報の充実などを図っていきます。

会議では、「公園・地域づくり部会」と「宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会」の両専門部会からこれまでの審議経過の報告があり、報告に対し意見交換や活発な審議が行われました。

また、事務局からは第1期区民会議からの提案に対する取組の進捗状況や、平成20年度宮前区協働推進事業の評価についての報告がありました。

今回の区民会議の会場となった

有馬・野川生涯学習支援施設

有馬・野川地区の住民にとって長年の悲願であった生涯学習支援施設が、平成21年5月開館しました。この施設は、生涯学習支援機能のほか、読書活動支援、市民活動支援、地域コミュニティ拠点などの機能を併せ持っています。

施設整備にあたっては、地域住民等による「有馬・野川生涯学習拠点施設整備推進委員」が施設の基本構想・基本計画、理念などを作成しました。

現在、より市民に親しまれる施設を目指し、愛称を公募し選考中です。(応募は8月末をもって締め切りました。)



宮前区東有馬4丁目6番1号

TEL:853-3737 FAX:855-3746

東急田園都市線鷺沼駅から川崎市営バス・東急バス小杉駅、新城駅行「有馬第二団地前」下車徒歩0分。

区民会議 新任委員

谷山 安治 委員

宮前区商店街連合会副会長

神木本町商店会会長

川島委員後任として就任

宮前区の宝探し部会に参加



【歳時記みやまえ】毎月大好評！

宮前区内の地域イベントを毎月紹介！
7月号は地域の「盆踊り特集」が大好評。
町内会・自治会で回覧しています。
ぜひ情報・ご感想などお寄せください。



テーマの設定・検討内容

地域の公園を高齢者・子育て・青少年育成・緑・防災などの様々な活動や課題解決の場として活用していくことを検討する部会として発足しました。

公園という場に着目し、地域住民が集い、交流する地域のコミュニティの拠点としていくしくみを検討しています。

平成21年度 開催経過

- 第1回 4月22日(水)
- 第2回 6月23日(火)
- 第3回 7月28日(火)

※6月7日(日)に横浜市の三保ねんじゅ坂プレイパークの視察・関係者ヒアリングを実施



検討結果① 平成20年度 現状・課題

◆現状◆

顔の見える関係づくりの重要性 宮前区内の公園の現状

- ・190施設中、129箇所地域維持管理
- ・緑地・防災拠点など多様な機能
- ・地域のイベント会場としての利用
- ・施設老朽化、管理の不十分な公園の存在
- ・マナーの悪い一部の利用者
- ・利用者同士の利害の対立

など

◆理想とする公園像◆

- 施設**…トイレ、ベンチ、時計、砂場など地域のニーズや実情に合った施設
- 維持管理・運営**…地域の多様な世代が無理なく主体的に、維持管理や地域の催物の企画などに関わっている
- 地域の利用(コミュニティ)**…普段から多世代が自由に利用し、顔見知りの関係を構築。イベント会場等として、地域の交流の場になっている

◆解決すべき課題◆

①維持管理について

- ・担い手の不足・固定化・高齢化など
- ・公園緑地管理運営協議会の役割、存在の周知・普及

②公園利用について

- ・公園利用層の隔たり・特定の利用層
- ・公園の魅力の情報発信不足
- ・利用者マナーの向上(ごみ・タバコ・ペットなど)

検討結果② 平成21年度 課題解決策の検討

◆解決策の検討◆

■公園の魅力アピールの手法

- ・掲示板による情報発信
- ・活動の看板設置・その他情報発信

■維持管理・運営の担い手・組織づくり

- ・利用者によるルールづくり・合意形成
- ・企画組織の確立

■コミュニティのきっかけづくり

公園に目を向けてもらうイベント開催

- ・「宮前区公園の日」の設定
- 日常的な公園利用のしかけづくり**
- ・プレイリアカー、公園キャラバンなど
- 宮前区版『冒険遊び場』**
- ・支援ルールづくり委員会・要綱策定
- ・担い手の養成支援、活動普及促進など

◆区民会議での意見◆

- ・宮前区版『冒険遊び場』のしくみや支援のルールづくりを進め、プレイパークなどの活動を元気づけたい。
- ・「公園の日」を設け、各団体の既存の活動を上手くつなげて、その日に合わせてイベントや活動を開催してはどうか。
- ・活動が広がってきている公園体操などとも連携しながら多世代で進めたい。



次回部会開催予定：10月13日(火) 18:15～ 宮前区役所第2会議室

宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会



テーマの設定・検討内容

文化・観光・地域情報・産業・シティセールスなどの様々な課題を含む、宮前区らしさ（＝宮前区の顔や宝）を検討する部会として発足しました。

地域みんなで共有できる宝物（顔）の発見や共有までのプロセスを通して、地域への誇りや郷土愛を育み、地域コミュニティの形成を図る取り組みを検討します。

平成21年度 開催経過

- 第1回 4月13日(月)
- 第2回 6月25日(火)
- 第3回 7月 9日(月)



検討結果① 平成20年度 現状・課題

◆現状◆

地域の資源（宝）…魅力的な資源が知られていない、資源をひとまとめにした冊子などが無い など

宮前区のイメージ…自然豊かで閑静な住宅地、高い教育水準。市民アンケートの結果、区のイメージで「特にない」が7区で最多 など

◆宝や顔があるまちのイメージ◆

区民一人ひとりにとって…区外の人に紹介できる。地域に愛着や近隣との良好なコミュニケーションがある など

地域社会にとって…豊かな地域コミュニティが形成され、地域の課題を地域が主体となって解決されている など

◆解決すべき課題◆

区の「宝」「顔」となりうる資源の…

- ①区内での共有・内外へのPR方法
- ②資源の特徴の把握方法

◆地域の資源を宝へ、顔へ押し上げる！◆

顔…区外にも知られる誇り・シンボル
宝物…区民に知られ、大切にされている
資源…区民が知らない/知られていない



検討結果② 平成21年度 課題解決策の検討

◆解決策の検討◆

取組の前提

- ・資源の整理・データ化
- ・中学校区単位（実情に応じて柔軟に）
- ・区民参加（核となる実績のある団体と多様な団体への呼びかけ）

地域カルタづくり

- ・地域資源を題材とするカルタづくり
→事例：野川ふるさとカルタ
：上毛かるた（群馬県）
- ・オプションでマップづくりなども

進め方、資源→宝→顔への押し上げの手法 区政30周年に合わせた取組の推進

- ①地域レベルの実行委員会の立ち上げ、ワークショップ等による資源集め
- ②カルタ制作→地域内でのお披露目、活用など
- ③区政30周年に向けた8地区(中学校区)カルタの作成・教育現場等での活用
- ④区政30周年における全区版カルタの作成・宮前区大カルタ大会など更なる活用

◆区民会議での意見◆

- ・地域毎にメリハリの利いた特色あるカルタづくりを目指したい。
- ・担い手は様々な団体に声をかけ、多様な区民に参加してもらう。
- ・テーマをうまく絞り込んで、統一性のあるものにしながら、子どもの視点や感性を活かしていけるような手法の検討を進める。



次回部会開催予定：10月16日（金）18:00～ 宮前区役所第1会議室

第1期提案に対する取組状況報告 ～前号(平成21年7月)以降～

第1期区民会議から提案された「高齢者福祉」「子育て支援」「地域コミュニティ」「地域防災」に関する取組の進捗状況について、区民と行政それぞれの立場から報告があり、意見交換しました。主な報告事項をお知らせします。

■高齢者福祉

- ・わたしの町のすこやか活動：鷺沼すこやか会、神木本町地域推進委員会が活動スタート
- ・公園体操：みんなDE体操梶ヶ谷金山公園が活動開始し区内30会場に
- ・公園体操マップづくり：第2回マップ作成検討委員会を開催
- ・その他：高齢者料理教室、介護グループ活動支援など

■子育て支援

- ・子育てかわら版第13号の発行
- ・子育て支援センターの土曜臨時開所(さぎぬま・すがお)
- ・宮前区子ども・子育てネットワーク会議：子育てグループ交流会など
- ・親と子の子育て応援セミナー、その他出前講座など

■地域コミュニティ

- ・地域イベントカレンダー「歳時記みやまえ」の発行(1ページ参照)
- ・地域交流スペース：鷺沼地区で健康マージャンや各種講座、6月から毎週火曜開催

■地域防災

- ・防災ニュース第4号発行
- ・宮前区防災推進委員養成研修を7月25日・26日に開催、34人参加

【委員意見】

- ・子育て支援センターの土曜開所は年数回ではなく、恒常化の検討を。先進事例等の研究も踏まえながら進めてほしい。
- ・防災推進員養成研修の参加者が前回より減っているが、取組が下火にならないように開催の時期や日程・広報など工夫してほしい。



子育てかわら版

平成20年度宮前区協働推進事業について

平成20年度宮前区協働推進事業について評価報告があり、委員から以下のような意見が出されました。

・区役所屋上緑化

コケの定着には時間がかかるので長い目で見守る必要があるが、エコ活動としてもっとアピールすべき。

・まちづくり推進事業/まちづくり支援事業

協働推進事業による経済的効果などを明らかにし、コンサルタントの役割、まちづくり協議会のあり方、参加市民への経済的配慮などを再検討すべき時期にきているのではないかと。

区民会議の詳細、開催スケジュール等は、区ホームページからご覧になれます

<http://www.city.kawasaki.jp/69/69miyamae/miyamae/index.htm>

意見大募集

■区民会議がより実のある議論の場となるよう、区民のみなさんから広く意見を募集いたします。

今までの会議の審議内容や、議事運営の方法、また、身近にある地域の課題についてご意見をお寄せください。書式は自由です。持参・郵送・ファックス・メールでお送りください。たくさんのご意見をお待ちしています。

■区民会議の審議は全体会、専門部会ともに基本的に全て公開となっており、傍聴が可能です。

ご興味のある方はぜひお越し下さい。

■今後の会議予定やこれまでの検討経過などの情報は区のホームページからご覧になれます。

申込み・問合せ 〒216-8570 宮前区役所企画課

電話 044(856)3133、FAX 044(856)3119、メール 69kikaku@city.kawasaki.jp

